

令和2年度 職員提案 採用一覧

No.	提案テーマ	概要	主管課 (所管課)	主管課コメント	採否	採否理由	採用後の取り扱い
1	コロナ対策としてのウォームビズ実施による適切な職場環境の整備について	<p>【課題】 冬季は換気不足や空気の乾燥により、室内でのコロナ感染のリスクが高まる。</p> <p>【提案】 ウォームビズの実施により、コロナ禍における適切な職場環境を整備する。</p> <p>【効果】 冬季においてもコロナ対策としての換気ができる。暖房に係る節電効果・温室効果ガスの抑制効果がある。各個人で温度調整ができ、作業効率の良い環境を整備できる。</p>	人材育成課	<p>コロナ禍において、働き方や職場環境の改善、新たな生活様式の導入は重要と考える。また、節電や地球温暖化の抑制にもつながる。</p> <p>ただし、公務員として品位を失わない節度ある服装であることが原則であり、近年では保温性に優れたインナーなども普及しているため、市民の不快につながらないよう、見えないところでの寒さ対策が好ましい。</p> <p>環境省や他自治体の状況も踏まえ、実施について検討する。</p>	採用	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、新たな生活様式の一環として、室内温度を適切に保ちながらウォームビズを取り入れることは妥当である。一方で、ウォームビズを実施する際には、公務員として品位を損わない、節度ある服装であることを原則とする必要がある。</p>	<p>クールビズと同様に注意事項等を含め、毎年11月上旬頃に通知により周知することとする。なお、新型コロナウイルス感染症が終息した場合は、実施について再度検討する。</p>
2	年度当初における各種担当者の任命、推薦等の照会・回答の一括化	<p>【課題】 年度当初に各種担当者の任命、推薦等の照会・回答がバラバラに行われるため、煩雑である。</p> <p>【提案】 エクセルにて一括で入力できるシートを利用する。</p> <p>【効果】 照会側、回答側ともに事務量が軽減するとともに、回答漏れの防止にもつながる。課内の調整もしやすくなる。</p>	情報政策・改革改善課	<p>照会については、例年実施しているため、日付の修正だけで事務量の軽減につながらない。</p> <p>委員等の選考内容に変更がある場合、人材育成課で把握するのが手間であり、漏れも発生する可能性がある。通知は各課で配信し、年度当初の委員推薦用の回答先のファイルを同一場所にすることで常時確認が可能となれば、回答漏れを防ぐことができると考える。</p> <p>人材育成課は年度末、年度始めが繁忙期であり、人事異動、新採研修、会計年度任用職員の配置など事務量が多い時期であり、大きな負担となる。なぜ人材育成課を主管課とされているかは疑問である。</p>	採用	<p>事務量や課内での調整に係る負担軽減を期待でき、効率性も認められるため、当提案について実施することとしたい。ただし事務の遂行上、不具合が生じた場合にはこの限りではない。</p>	<p>以下について試行し、効果を検証し、継続の要否について判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「年度当初における各種担当者の任命・推薦等に係る照会項目」について、各課への照会を実施。（令和3年3月実施予定） ・上記に係る各課等からの回答結果を受け、取りまとめたうえで、各種担当者の任命、推薦等の照会を実施（令和3年4月実施予定）